Ver.1(平成24年7月作成)

RGフォグランプキット A用ランプユニット取扱い説明書〈12V車用〉

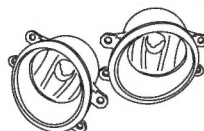
この度は、HIDフォグランプキットをお買上げいただきまして誠にありがとうございます。
正しく、安全にお使いいただくために、ご使用前に本「取扱い説明書」をよくお読みください。
また、本製品をご使用いただく間、必ず、お手元に置いてご活用ください。
※HIDシステムの取り扱いに関しては、HIDシステム同梱の「取付要領書」をご参照ください。

⚠ ご注意
本製品は、トヨタ品番81220-12230(L側)、81210-12230(R側)の車両フォグランプとの交換式になります。 上記、トヨタ品番を確認の上、作業を行ってください。

○製品仕様

バルブ形状:H11

○部品構成

①FOGランプ 各1個
(L:RGH−CB913
R:RGH−CB912)

TMY CORPORATION 自動車用品部 TEL 03-3696-0620
FAX 03-3696-6721

※この取扱い説明書は、本製品をご利用になる期間中、紛失しないように大切に保管してください。

⚠ 安全に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

■レンズ面に物をぶつけたり、無理な力を加えたりしないでください。ガラスが破損し飛散した場合、ケガの原因となることがあります。
■点灯中や点灯直後はランプやバルブが熱いので手や肌など触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。作業は、ランプスイッチをOFFにし、ランプが冷えてから作業を行ってください。
■点灯中の光を間近で長時間見つめないでください。 目が痛くなったり、視力障害の原因となります。
■火災の原因となりますので、紙や布などでランプ本体をおおったり、燃えやすいものや印引火する危険性の雰囲気(ガソリン可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉じんなど)で使用しないでください。
■分解、改造は行わないでください。火災、ケガ、故障の原因となります。
■走行中に異常な振動や音等を感じたら、直ちに安全な場所へ停車し、よく点検を行ってください。

⚠ 使用に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

■本製品は、自動車用フォグランプです。自動車以外の用途には使用しないでください。
■本製品は、12V車専用です。12V車以外での使用はしないでください。
■法規上、フォグランプは同時に3灯以上点灯することができません。
■本製品の光源はHIDを使用しております。補修交換の際は、弊社専用HIDバルブをご使用ください。
■フォグランプを点灯するとオーディオ等にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。この場合、バラストの取付け位置やハーネスの取り回しを変更すると、症状が改善します。
■本製品は雨天走行や洗車などにより、レンズ内が一時的に曇ることがあります。また、ランプ内と外気の温度差により、空気中の湿度がレンズ内に結露することがありますが、これらは雨天時などに窓ガラスが曇るのと同様な現象で、機能上の問題はありません。
■バッテリー保護の為、エンジン停止後の長時間点灯はさけてください。
■防水キャップは外さないでください。水の浸水による故障の原因となります。
■塗装などに悪影響を与える原因となりますおで、ランプを洗浄する場合は、水で薄めた中性洗剤を使用し水洗いしてください。ベンジンやシンナー系薬品は絶対に使用しないでください。
■装着後は、必ず、光軸確認をお願い致します。

⚠ 取扱(取付)に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

■作業は平らな場所で、車両が動きださないように安全を確保してから行ってください。
■エンジンルームが十分に冷えてから取付作業を行ってください。ヤケドの原因となります。
■コネクターを外す際は、コードを引っ張らず、コネクター本体を持って外してください。
■エンジン、ランプスイッチをOFFにしてから、エンジンルームが十分に冷えてから、作業を行ってください。
■本製品を取付けの際には、本取扱説明書、HIDシステム取扱要領書及び車両メーカー作成の作業マニュアル、電気配線図に従い、注意して作業を行なってください。バッテリーアースを取外す際は、車種により車両側に誤作動が起こる場合があります。詳しくは、車両メーカー作成の作業マニュアル又は、メーカーへ問い合わせをお願いいたします。
■ランプ本体は、車両に取付ける際、右、左、上下方向があります。取付方向を間違わない様、取付けを行なってください。
■車両にランプ本体を固定する場合、車両の純正フォグランプを固定しているタッピングスクリューを使用して固定します。お取付けの際、タッピングスクリューの緩みが無いか確認の上、増し締めしてください。しかし、強く締め付けると破損の原因となります。 ※参考 締付けトルク T=3.0N·m(31kgf·cm)タッピングスクリューの締め付けがゆるいと光軸のブレ、脱落の原因となります。確実に固定してください。
■作業終了後は、ランプ本体が確実に固定されているか確認を行なってください。取付けが不完全な場合、ランプ本体の落下の原因となります。

取付手順　　HIDフォグランプキットの取付け手順

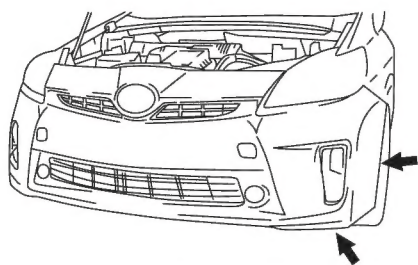
下記のイラストは、プリウス（ZVW30）をモデルに作成しております。
フェンダーライナーやフォグランプを脱着する際は、メーカー作業マニュアルを確認の上、安全に作業を行ってください。
※車両によりバンパー脱着が必要な場合があります。

1. マイナスドライバーを使用し、ピンホールドクリップを90°回し、ピンホールドクリップを取外して下さい。
次に、スクリューを取外してください。（図1）

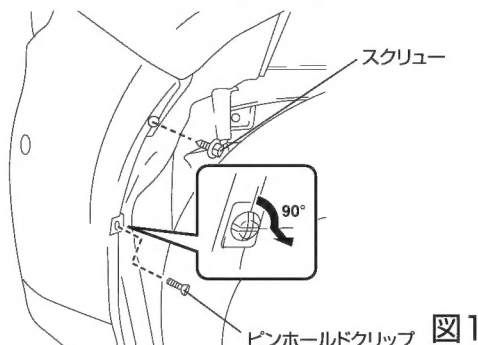
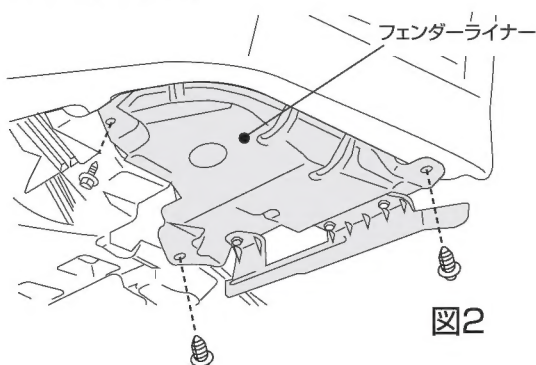
図1

2. ボルトとクリップを外しフェンダーライナーをめくって下さい。（図3）

図2

アドバイス

・運転席側も同じ要領で作業を行なてください。

注　意

・フェンダーライナーをめくり作業を行うので、ライナーなどの端面でのケガに注意し作業を行ってください。

3. ①車両側電源コネクターを外し、②スクリューを取外し純正フォグを外してください。（図3）

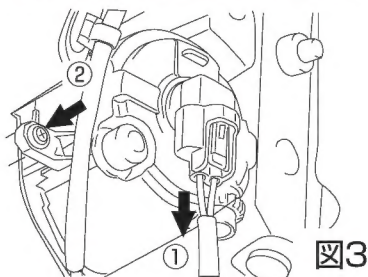
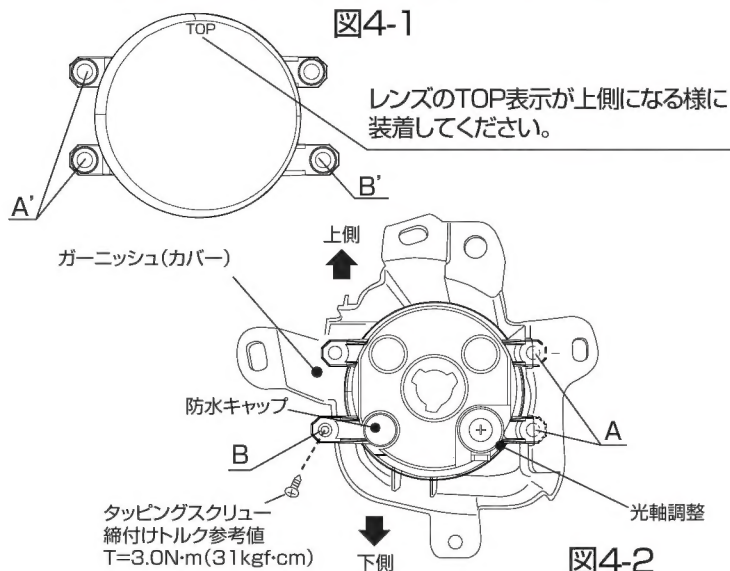
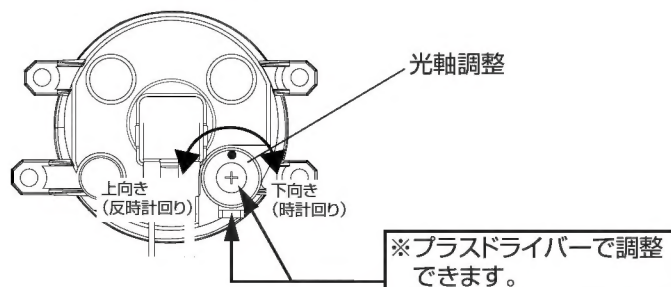
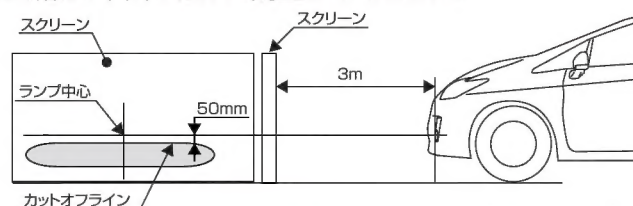
図3

4. 純正フォグランプと同じ方法で、ランプ本体を車両へ確実に取付けてください。
助手席側装着（図4-1、図4-2）
フォグランプユニットのA'側のブラケットをガーニッシュA部に挿入してください。
次に、ガーニッシュBとフォグランプユニットブラケットB'の位置を合わせ、タッピングスクリューで固定してください。

図4-1
図4-2

注　意

・フォグランプユニットの取付けの際、取付け方向を間違えない様、装着してください。
・フォグランプユニットを取付けの際、ガーニッシュ（カバー）へ装着する際、若干きつい場合がありますが取付けに問題はありません。
・タッピングスクリューを使用して固定するので強く締め付けるとネジ部の破損の原因となります。

5. 取付けが終わりましたら、HIDシステム取扱要領書をご参照頂き、HIDシステムの取付け作業を行なってください。
6. HIDシステムの取付けが終わりましたら、光軸（エーミング）調整を行ってください。

・光軸は、下図の通りに調整してください。

1）主光軸は前方40m以上照射しないように調整してください。
2）図の様にフォグランプを点灯して、3m前方のスクリーン上に照射し、カットオフラインの基準にして光軸（エーミング）調整を行ってください。

7. 全ての作業が終了しましたら、取外した部品を復元してください。